



Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：鈴木 浩司 幹事：海和 浩運

地区目標 元気なクラブづくりのために「ロータリーの木」の苗木を植え
ましょう、クラブに、地域社会に、世界に、次世代のために

クラブテーマ 「ロータリーを発信しよう」一人ひとりの感性で

◆点鐘：鈴木 浩司 会長 ◆ロータリーソング：奉仕の理想
◆司会：小松 公博 副 S.A.A. ◆会場：山形グランドホテル

Yamagata West Rotary

第**2875**回例会 令和2年**3月23日**(月)

会長挨拶

鈴木 浩司 会長



連日コロナの話題でいっぱいですが、山形はまだ感染者が発生していないということで、喜んでいいのか、それほど山形に人が来てないのか微妙なところではありますが、最後まで感染者が出ないことを本当に祈りたいと思います。

いろんな情報が錯綜しております、我々もどれを信じていいのかわからないという昨今ですが、1つ言えるのは、やはりその情報が、どういう根拠に基づいて発信されているのかというのを我々1人1人で解釈をする必要があるのかなと思います。これだけネット社会が普及しますと、なんでこんなことが、というようなこともまことしやかに広がったり、正しい情報がきちっと皆さんのもとに届かなかったりということがあります。基本は、1人1人ができる範囲のことをやって、できるだけ感染しないようにする、それしかないのかなと考えております。ぜひ個人で、判断をしていただき、感染のリスクを避けながら、なんとか山形がこのまま無事であるようにご協力を賜ればと思います。

今回のことで改めて感じたのは、世界というのはやっぱり我々の知らないところで、いろんな形で繋がって、日本だけが良ければとか、どこどこだけが良ければというのは、もう既に通用しない世界になってるんだというのを改めて実感します。表面的には、飲食業も含めて、いろんな打撃が伝えられてるわけですが、いろんなもので部品が入ってこないとか、我々が普段想像していなかった業種にも広がっているなどというのを改めて痛感いたします。

こういった事態が起きますと、じゃあテレビ会議をしようとかっていう動きもあるようでございます。これをきっかけに、新しい働き方であるとか、新しいいろんな形での会議も含め、やり方が出てくる可能性がありますので、ぜひそういったものをマイナスだけでなくプラスに転換できるよう、いろんなことが進展すればいいのかなどに思っております。

今、未曾有の原油安に見舞われておまして、これは皆さまにとっては大変いいことなのかなと思っておりますが、心配をしているのは、その反動であります。なかなかいいことばかりというのはないわけで、これに伴ってまた影響も出てくるかなと心配をしております。先ほども申し上げましたように、皆さまにはお1人お1人注意をしていただきながら、少しずつ活動を再開していただいて、世の中が少しでも明るくなるようにしていただければと思います。

幹事報告

海和 浩運 幹事

●このたびのコロナウイルス感染拡大により、さまざまな行事が中止、延期となっております。現時点でわかっているものだけご報告させていただきます。3月29日に予定されておりましたクラブ奉仕・ロータリー情報・職業奉仕合同セミナーですが、中止となっております。4月26日に予定されておりました余目ロータリークラブ創立50周年記念、こちらは延期となっております。5月16、17日に予定されておりました全国青少年交換研究会山形会議ですが、中止となっております。6月6日から10日に予定されておりましたハワイでのロータリー国際大会、こちらも中止の連絡が来ております。また、スワンヒル市からの訪問団についてですが、こちらも市の国際交流センターからご連絡いただきまして、先方から中止したい旨があったということで、中止となっております。また変更等ございましたらこちらでご報告させていただきます。

●明治安田生命保険の石井雅浩さん、カメイ株式会社の戸田佳瑞さん、東北電力の市川秀徳さん、損害保険ジャパン日本興亜の大西章泰さんが、この春の異動によって転勤することになっております。誠に残念ですが、今月いっぱいでの在籍となっております。

ニコニコBOX

〈3月23日〉

鈴木浩司会長／コロナよ来るな
貴重な県になっております。コロナが確認されていない数少ない我が山形県。コロナが来ませんように祈念して。

遠藤靖彦さん／頑張ってください
4名の方の転勤、大変残念ですが異動先でも頑張ってください。三浦さん、大変な中での卓話、ご苦労様です。

本日の献立



退会者挨拶



石井 雅浩 会員

このたび、4月1日付で愛知県の岡崎支社のほうに転勤することになりました。山形に着任して3年経つのですが、歴史と伝統のある山形西ロータリーに入室させていただきました。また、皆さまには本当によくしていただきまして、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

向こうへ行ったら、大好きな山形をPRさせていただけることが自分の役目かと思っておりますので、それをしっかりさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。



戸田 佳瑞 会員

ロータリーに入室させていただきました。3年間ではございましたけども、本当に皆さまによくしていただきました。1年目は親睦・家族委員会で、慣れること、親睦を図ること。2年目はニコニコBOX委員会で、皆さんのニコニコを共有して自分もニコニコすること。今はS.A.A.で、入口で皆さんに笑顔で元気に挨拶ができたことが、3年間自分がやってこれて、週の初めに仕事に向かう自分をロータリーで培って、今週もがんばるぞと、そんな会でなかったかなと思います。写楽会とかカガミ会に参加させていただきまして、本当に充実した、仕事よりももしかしたら充実してたんじゃないかと思うぐらい、充実したロータリーの会だったと思います。

今度、酒田に転勤になります。皆さん、酒田においでの際はぜひお声掛けをいただきたいなと思います。本当にありがとうございました。



市川 秀徳 会員

東京に4月1日から行くことになりました。この西ロータリーさんには、1年9カ月という本当に短い期間でございました。本当にロータリーの皆さまにはこの短い期間でしたが、よくしていただきました。本当にありがとうございました。後任が、今度ソネという者がまた本店の、仙台から来ますので、ぜひ私以上にですね、働いてもらいたいなと思って、伝えておきますので、皆さまよろしくご面倒を見ていただければなと思います。本当に短い期間でありましたけども、大変ありがとうございました。

ゲスト

「中山町企業版 ふるさと納税PR」

中山町総合政策課長
野口 好一 氏



中山町では今年度から企業版ふるさと納税を活用した事業を進めておりますけれども、個人版のふるさと納税に比べまして、企業版のふるさと納税は今ひとつなじみが薄く、企業の経営者の方々をはじめ、人々から認知されているとは言えない状況にありますので、ぜひ、PRの機会を与えていただきたいということで、パンフレットも皆さまに1部ずつ用意させていただきましたので、ご覧いただければと思います。

中山町では、旧柏倉九左衛門家住宅、その分家に当たります旧柏倉惣右衛門家住宅を平成29年4月にそれぞれのご当主から、土地と建物を一括して寄付を受けまして、町所有の共生財産として、本年4月からの公開に向けて、必要な整備を進めてまいりました。本日は企業版ふるさと納税を活用して、それら両柏倉住宅と、それから芋煮会発祥の地の魅力を活かすための地方創生の取り組み「最上川舟運文化が育んだ紅花が彩る豪農屋敷とイモニケーションが生み出す関係・交流人口10倍プロジェクト」についてご紹介をさせていただきます。

プロジェクトの構成要素について申し上げます。1つ目が旧柏倉九左衛門家住宅、文化財としての名称は「旧柏倉家住宅」。国の重要文化財に指定されたのは、真ん中にあります主屋、その裏の内蔵、それから方角的には南のほうになるんですが、主屋の左側の仏間、前蔵、北蔵、大工小屋、表門になります長屋門と、裏門の8棟。敷地面積は約2,300坪でございます。

2つ目は九左衛門家の分家に当たる柏倉惣右衛門家の住宅でございます。大正11年に建築された主屋ですが、これを中心に合わせて11棟の建物が配置されています。敷地面積は約1,600坪です。旧柏倉九左衛門住宅が江戸時代に原型が作られ、明治期に改修が行われた建物が多いのに対して、旧柏倉惣右衛門住宅は、大正時代の建築形態を色濃く残す優れた建造物と評価をされております。

3つ目、芋煮会は江戸時代に紅花を運ぶ最上川舟運の船乗りが出航を待つ間に船荷の棒鱈と地元の里芋と一緒に煮て食べたことが始まりとされ、松の枝に鍋をつるした鍋掛松が残る中山町長崎をその発祥の地としております。

次にプロジェクトの概要は、事業期間は今年度から5年間、総事業費は1億4,400万円で、国の地方創生推進交付金という補助金と企業版ふるさと納税を併用するものでございます。1つ目が旧柏倉九左衛門家住宅の一般公開に向けた施設整備。2つ目が旧柏倉惣右衛門家住宅の施設整備として、交流拠点とするための整備を予定しております。3つ目は、九左衛門家の裏山にあります元禄4年建築の三島神社、それから最上三十三観音の第14番札所である岡観音堂や黒屏の街並みを巡ることのできる周遊コースを整備する計画でございます。また、紅花畑も平成25年に復活したものと

「民泊について」

株式会社トラベルパートナー
代表取締役

三浦 達雄 氏



で、毎年7月に紅花祭りを開催しているところでございます。さらに整備拡充を図ってまいる計画です。他に駐車場も整備する予定でございます。4つ目、旧柏倉家住宅およびその収蔵資料、紅花畑の景観、それから芋煮、これらもいずれも日本遺産、山寺が支えた紅花文化の構成文化財でございます。これらを活用して観光周遊プランやおみやげ品の開発を計画しているものでございます。5つ目、芋煮会を発信するためのイベントとしては、「元祖芋煮会 in 中山」を毎年9月に中山町の最上川中山緑地で開催しております。また、愛媛県の大洲市と島根県の津和野町と連携をいたしまして、日本三大芋煮祭りを秋に東京都内で開催しております。

次に企業版ふるさと納税の制度についてご紹介申し上げます。国が認定した地方創生プロジェクトに対し、企業が寄付をおこなった場合に寄付額の3割を法人関係税から税額補助するというものです。従来その地方公共団体の寄付に対する損金算入による税金の軽減効果、これが寄付額の約3割というのがございますので、合わせて寄付額の6割が軽減され、実質的な負担は4割まで圧縮されるというものでございます。

中山町のプロジェクトに対して企業版ふるさと納税による寄付ができるというのは、中山町外に本社がある企業様でございまして、1回あたり10万円以上の寄付が対象となります。また、個人版のふるさと納税と言え、お礼の品としての返礼品が話題になりますけれども、企業版ふるさと納税には返礼品はございません。企業様にとってのメリットは、社会貢献に取り組む企業としてのPRが挙げられます。中山町では広報誌や町公式ホームページのほか、旧柏倉家住宅に銘板を設置して企業様をご紹介することにしております。

企業版ふるさと納税は令和2年4月1日以降に開始される企業様の事業年度から適用されることとございます。現在のところ、この企業版ふるさと納税を募っておりますのは、山形県内では県をはじめ、まだまだ少数の市と町でございます。しかし、今回の国の制度見直しによりまして、その活用を検討する自治体はますます増えるものと思っております。考えようによっては、この制度は中山町のような小さな自治体にとってはある意味、有利な制度ではないかと、財源確保のため、町長はじめ、力を入れているところでございます。中山町のこのプロジェクトは、令和5年までの5年間の事業でございますので、ぜひ、皆さま方からお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日お配りいたしましたパンフレットに、中山町に対する企業版ふるさと納税の申込書も挟んでありますので、パンフレットに記載いたしました担当までご送付いただければ、こちらからご連絡をさせていただきたいと思っております。

また、旧柏倉家住宅は4月3日から一般公開を予定しております。毎週金・土・日と休日のみの開館で、入館料500円です。また、7月には紅花祭り、3月にはひな祭りも予定しておりますので、こちらにも足をお運びいただければ大変ありがたいことだというふうに思います。本日は本当に貴重なお時間を頂戴して中山町のPRをさせていただきまして誠にありがとうございました。

まず、前段コロナウイルスの現状を少しお話させていただきます。皆さん全ての方が被害を被ってるかと思えますけど、私どもの旅行業界では甚大な被害を受けております。

私は今月、石垣島に行きました。第1週。その次の週は大分に行きました。昨日は沖縄から帰ってきました。これ正直に言うしかなく、感染経路たどれますので。ただし私は医療機関の方からしっかり聞いております。やはり「そう簡単にはうつらない」と。ウイルスというものは、今皆さんが生き残ってる生物、全てのウイルスから勝ち残った人たちが生きてるっていうふうに説明をいただきました。そんな思いを自分にしっかり胸に抱きながら、普段通り行動しております。

旅行の仕事をして32年、15年弱はサラリーマンで、順風満帆に過ごしてきました。背中を押してくださる方がいまして18年前に独立した初年度、SARSでございました。やっぱりマスクして旅行した記憶を未だに覚えてます。8年半、盃山のゴルフ練習場の受付の上でぼちぼちと仕事してたんですが、少し貯えもできたもんですから、山形工業高校の向かいの3階建ての古いビルを購入しました。買った年、東日本大震災が起きました。「これは終わったな」とその時思いました。しかしやはり自粛自粛じゃなくて普段通りやろうという意識に皆さんのモードが1カ月半、2カ月ぐらいで変わり、ちょこちょこ動いてったような記憶があります。地震を乗り越えたんだから、もう何も怖いことなくやっていけるのかなと最近思っております。そんな余裕もあって、55歳にもなったということでも山形西ロータリークラブさんにも入会させていただきました。そしてこのコロナ、もう想像を絶する状態なもんですから、何事三遍はやはりあるなど、どうやって切り抜けたらいいかと今思っております。そんな状況下の中、今日は民泊の話をしていただきたいと思っております。

32年も旅行業をやっておりますのでいろんな所にも行かせていただきましたし、海外旅行の渡航数も恐らく皆さまよりは多分多いと思っております。ただし、行ってる場所は同じなんです。同じパターンなんです。作り込むものはやはり団体旅行ですし、予算というものがございまして、最大公約数的な仕上げになっています。皆さまに大事な感動をきちんとお伝えしてるものか、日々疑問に思っているところでございます。

その大事な皆さまから「お前は山形から人を出すだけで金儲けしてる」と。「お前は少しは山形に人を呼び込んで、山形の魅力を発信して、山形に貢献しなきゃ駄目だよ」と、お叱りを言われ続けてきました。しかしどんなことをしたらいいのか全然検討もつかなかったものですから、特別なことはしてなかったんです。

次に民泊のきっかけをお話しますけど、旅行の仕事の合間に、今一番力を入れているのが民泊事業です。民泊といいますと、今は法整備されてきて、すごく宿泊におきましては重要な役割を果たしていると思っております。私が海外添乗する機会も多かったんですけども、ガイドと世間話をしてると、「日本に行きたい行きたい」と、「大好きなんだ」とガイドさんなんか

は言います。でも「何でも日本は高いから」と、「行った時は三浦さんの家に泊めてくださいね」なんていう会話をよくしたもんです。今はLCCという気軽な飛行機が飛ぶような時代になったので、LCCで来て、民泊に泊まって、安く旅費をあげて、そして日本のおいしい物を食べて、日本の伝統文化などを体験する旅行のスタイルもスタンダードになってきました。少し話変わりますが、私どもの会社は子育て世代の社員さんが多いもんですから、家族全員で出掛けるようなことはなかなかできないのが事実です。そんな中で中古別荘でも買って、会社の保養所にしてみんなで使って、今の流れで民泊のこともやってみよう、貸し出してみよう、という話になりました。それが2年前の忘年会の酒の席なんです。早速次の日、山形人には大変魅力のない宮城蔵王の別荘のエリアに行きました。その中で何とか手を掛ければ人に貸せる物件を買ってみました。ひと冬かけ掃除から始まり、飾り付けをし、道案内の看板なども自分たちの手作りで気持ちを込めて作って、その年のゴールデンウィークの前に、オープンにこぎ着けることができました。まずはみんなで作り上げたっていう喜びと、家族で楽しもうと盛り上がったものです。

民泊民泊といいますが、少し種類がございます。自分のおうちの空き部屋を提供する、家主滞在型。ホームステイ型といいますが、少しコミュニケーションなどしたい人にはすごくいいです。外国人もそういうのを望んでくるような人たちがマッチングします。もう1つはマンションの一室や保養所、別荘など、丸ごと貸し出す、家主不在型。ゲストも別にホストとコミュニケーションをしなくていい、迎える側も世話まではしたくない、っていうような人には、できるパターンです。皆さん、多分空き部屋多分いっぱい持ってらっしゃると思うんですが、手続きをとらなきゃいけないわけなんです。建築基準法、消防法をクリアし、そして必要な書類を整えて、山形であれば村山保健所に届出だけ提出して審査を受け、住宅宿泊事業、民泊を行います。これはよく新聞で目にすると思いますけど180日まで営業できる許可でございます。更に旅館業法というものを取ると、365日営業できる旅館業としての民泊をすることができます。これは村山保健所ではなくて、山形市の保健所に書類を申請して、立会い検査なども受けて、許可を出してもらいます。宮城県の民泊は、全て旅館業法をとった合法民泊ですので、機会があれば皆さんにも泊まっていただきたいと思います。

売り方は、エアビーアンドビー（Airbnb：補足）サイトに掲載しております。これは空き部屋を持つ「ホスト」と、そういう所に泊まってみたい「ゲスト」を結び付けるプラットフォーム的なサイトでございます。これはアメリカの若者3人が立ち上げた会社らしく、たった12年で3兆円の企業価値のある会社に成長したそうです。略してエアビーと呼びますが、なぜこれだけブレイクしたかをお話します。2008年のアメリカ大統領選時のオバマさんが、民主党の大統領候補に選ばれました。それで指名受託演説をコロラド州のデンバー市の8万人収容の野球スタジアムで行うことになったそうで

す。マスコミが「これは歴史的なイベントである」と。しかしこの小さなデンバーの町には全国から集まる人たちを受け入れる施設がないと騒いだそうです。そこでこのエアビーが空き部屋を持つ人と、ホテルの予約を取れなかった、安くあげたい人たちをインターネット上で結びつけたんです。それがきっかけになってエアビーはブレイクしたと言われております。そのサイトが12年の時を経て、今は精度のある、すごくグローバルな、全世界の人たちがアクセスするサイトになり、日本の若者もすごく今は登録してるような状況です。安さ優先だけではなくて、ホテルにはないユニークな施設なども掲載しておりまして、間違いなくフェイスブックやツイッターなどには、宿泊予約のトレンドになっているものでございます。

民泊の運営は、ランニングコストは最低捻出できるんです。あとは建物のいい状態での維持管理にはすごく役立つと思うんです。やはり建物って皆さんご存知のように使わないとそじていきます。人に貸しながら、自分で使いたい時はまた使えるわけですので、普段の延長上だと思っていただければ結構かと思えます。民泊運営は自分でやると非常に大変です。めんどくさい、やらないほうがいいです。でもそこはお任せいただきたいんです。私どものほうでスタートアップの作業から、予約、コミュニケーション、集金まで、全部やれます。ただそこで、近隣に住む人たちの十分な理解、説明を加えてご理解をいただくのが非常に大切な部分になります。

今までは宮城県で試験的に民泊事業をやってきたんですが、インバウンドから多く質問をもらうことがあります。それは蔵王スノーモンスター、樹氷、そこまでは何分かかるの。銀山温泉までは何時間で行けるの。私どもの施設は宮城なんですけども、山形のことを聞いてくるんです。それだったら山形でも成り立つんじゃないかって思いまして、山形市内に初の旅館業を持つ民泊をオープンさせます。40年ぐらいの古いマンションを1棟のひと部屋をリフォームして、6人収容の民泊施設に仕上げました。4月1日オープン、エアビーに掲載する流れで、もうカウントダウンの状態なんです。ただ費用はあまりかけられませんので、室内は豪華なわけではありませんけど、山形らしい米織の生地で作ったベッドカバー、金山杉のルームライト、山形鑄物の鉄瓶「まゆ」、緞通の足マットなど、観光情報、おいしいもの情報、くるりんバスのルートバスマップ、準備をいたしました。また滞在中の説明、質問などは、コンシェルジュ役の我々のほうで全部させていただきますので、安心いただけます。

そんなことで少し山形にも貢献できる環境を作りました。これからは、微力ではございますけど、ホテルや旅館などない魅力を発信し続けて、山形の民泊運営のパイオニアとして、これから頑張っていく所存でございます。

最後に、次の目標は、日中は海が見えて、夜は星空が見えるような所にポツンと建つ、「ポツンと民泊」をやりたいと思っております。今日の卓話を終わらせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (3/23)	94名	61名	修正出席 (3/2)	94名	84名	79名	94.05%
メイクアップされた会員	(山形中央) 伊藤 歩、伊藤 義彦、小林 廣之、石井 雅浩、藤田 良仁 (山形北) 酒井 啓孝、伊庭 公也、市川 秀徳、中山 眞一、小林 廣之 (山形東) 結城 和生、藤田 良仁						